

令和 8 年 3 月卒業生 進路調査報告

全国 272 校の令和 8 年 3 月卒業生を対象に進路調査を実施しました。今年度の同調査回答率は 97.8%であり、卒業生数では 5,782 人(うち離職者訓練生(以下、「訓練生」)は 333 人、外国人留学生(以下、「留学生」は 2,887 人)でした。

〈卒業生進路先別比率 最近6ヵ年の推移〉～抜粋～

毎年 3 月 31 日現在

区分	種別	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
就職決定	介護老人福祉施設	46.0%	46.4%	45.3%	45.9%	45.2%	45.1%
	介護老人保健施設	14.4%	14.4%	12.7%	14.1%	15.2%	13.6%
	医療機関	5.5%	5.0%	5.2%	5.3%	5.9%	5.5%
	その他	30.0%	30.2%	33.1%	30.9%	30.7%	33.2%
	計	95.9%	96.0%	96.3%	96.2%	97.0%	97.3%
進学者		1.6%	1.6%	1.5%	1.8%	1.5%	0.9%
未就業者		2.5%	2.4%	2.2%	2.0%	1.5%	1.7%
合計		100%	100%	100%	100%	100%	100%

○就職先の施設種別に大きな変化はありませんでした。

【 調査項目に即した数字データ 】

〈卒業生数内訳〉

	卒業生数	左のうち国家試験受験者数	左のうち国家試験合格者数	合格率
卒業生数	5,782 人	5,531 人	3,754 人	67.9%
うち離職者訓練修了者数①	333 人	329 人	327 人	99.4%
うち外国人留学生数 ②	2,887 人	2,707 人	1,104 人	40.8%
①、②以外	2,562 人	2,495 人	2,323 人	93.1%

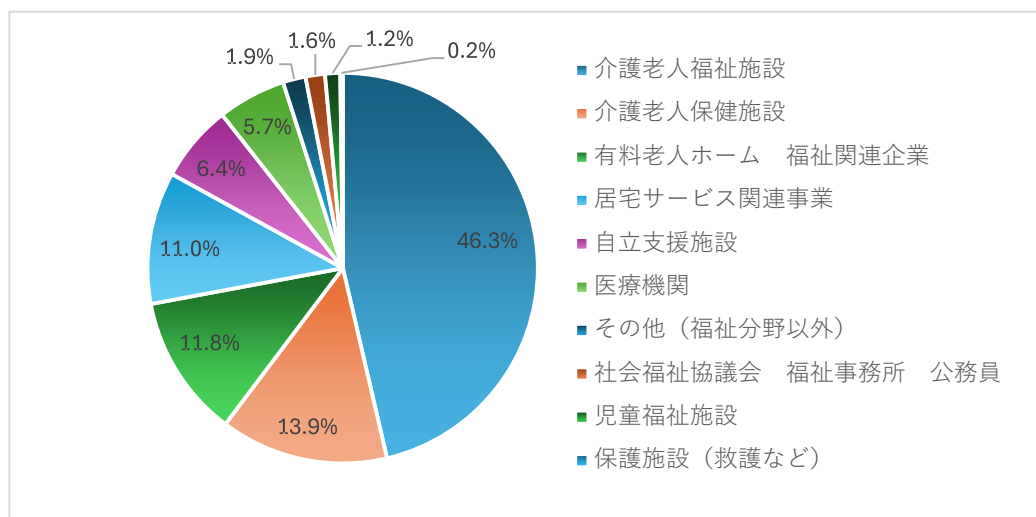
○訓練生の合格率はほぼ 100%で、留学生の合格率は昨年の 5 割前後に比べて低下しました。

<種別内訳>

	就職人数		うち訓練生数		うち外国人留学生数	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
介護老人福祉施設	2,609	46.3%	84	27.5%	1284	44.9%
介護老人保健施設	783	13.9%	24	7.9%	437	15.3%
医療機関	319	5.7%	9	3.0%	209	7.3%
自立支援施設	359	6.4%	74	24.3%	77	2.7%
有料老人ホーム 福祉関連企業	664	11.8%	27	8.9%	490	17.1%
居宅サービス関連事業 (訪問介護・入浴・グループホーム・デイサービスなど)	617	11.0%	59	19.3%	352	12.3%
児童福祉施設	70	1.2%	8	2.6%	5	0.2%
社会福祉協議会 福祉事務所 公務員	91	1.6%	14	4.6%	1	0.0%
保護施設(救護など)	11	0.2%	1	0.3%	0	0.0%
その他(福祉分野以外)	106	1.9%	5	1.6%	7	0.2%
合計	5,629	100%	305	100.0%	2,862	100.0%

○有料老人ホーム等への外国人留学生の就職者は昨年 205 名でしたが、今年度は 490 名と2倍以上に増加しています。

<全就職人数の種別構成比>



＜居宅サービス関連事業年次推移＞

(毎年3月31日現在、単位:人)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8
就職者数	527	504	688	582	496	617
うち訓練生	133	118	143	109	98	59
全卒業生数に占める割合	9.5%	8.7%	11.4%	10.1%	9.5%	10.7%

○ここ数年間では約1割程度と横ばいです。

＜その他の就職先(記載のあったもののみ集計)＞

(単位:人)

一般企業	41
教育関連(幼稚園など)	13
販売・小売	9
製造業	8
公務員・その他団体	6
一般事務	6
その他	2

＜全就職人数のうち人材派遣会社に登録し就労した者及び人材紹介等の会社を介して就職した者＞

(単位:人、()は全体・訓練生・留学生それぞれ就職した全数に対する割合%)

	全体	うち訓練生	うち留学生
人材派遣会社に登録して就労	31(0.5%)	2(0.7%)	29(1.0%)
人材紹介等の会社を介して就職	20(0.4%)	0(0.0%)	16(0.6%)

○人材派遣会社に登録あるいは人材紹介等の会社を介して就労する外国人留学生は、概ね数校に集中していました。

＜進学内訳＞

(単位:人)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8
大学・大学院 (福祉)	86	66	59	72	49	34
大学・大学院 (医療)	0	3	1	3	1	0
大学・大学院 (その他分野)	6	4	7	13	6	13
短大・専門学校(福祉)	4	4	7	5	2	1
短大・専門学校(医療)	5	8	9	3	12	1
短大・専門学校(その他分野)	5	7	5	8	6	5
合 計	106	92	88	104	76	54

○大学・大学院への進学者は47人のうち外国人留学生は11人で、進学者全体の23.4%を占めています。

<未就業者>

(単位:人)

	R4	R5	R6	R7	R8
未就業者数 ()は未就業者数/全卒業生数	137(2.4%)	134(2.2%)	113(2.0%)	80(1.5%)	99(1.7%)
うち訓練生 ()は未就業訓練生数/全訓練生数	34(6.0%)	30(5.1%)	22(4.1%)	15(3.9%)	28(8.4%)

○訓練生のうち、未就業者(希望せず)が5名、福祉分野以外への就職者が5名おりますので、訓練生の介護職就職率は97.0%であり、昨年に引き続き、増加しています。

○留学生のうち、未就業者が11名、福祉分野以外への就職者が7名、進学者が14名おりますので、留学生の介護職就職率は99.3%であり、例年とほぼ同数となっています。

<未就業者の就職希望状況>

(単位:人、()は昨年実績)

	就職希望あり	就職希望なし	合 計
未就業者数	49(39)	50(41)	99(80)
うち訓練生	23(10)	5(5)	28(15)
うち留学生	3(3)	8(6)	11(9)

○未就業者のうち、就職希望がありながら就職できなかった卒業生の割合は、昨年の48.8%と比べて、49.5%とほぼ横ばいとなりました。

○未就業者のうち、就職を希望しない卒業生の割合は50.5%であり、昨年の51.3%とほぼ横ばいとなりました。

<就職を希望しない理由(記載のあったもの)>

(単位:人)

家事専念(出産・育児などを含む)	17
病気療養	10
帰国(外国人留学生)	5
就労移行支援	4
その他	8

○就職を希望しない理由の記載のあったもののうち、「病気療養」と「家事専念」が、約半数を占めています。

○「外国人留学生の帰国」は、昨年度5名と同数です。

【 自由記述欄 】

＜就職傾向など特徴的事項(記載のあったもの)＞

(単位:件)

就職傾向や就職先種別について	74
実習先・地元(アルバイト先)施設への就職	51
外国人留学生に関すること	25
ダブルライセンスに関連して(社会福祉士・保育士など)	13
その他	25

○就職傾向としては、「資格を活かして就職先を決めた」「多様な施設に満遍なく就職した」といった記載があり、全体の傾向として高齢者分野への就職が多いとする記載が 32 件ありました。就職先種別に関する記述は全体として 42 件あり、社会福祉法人や医療法人、公務員 9 件、介護老人福祉施設や老人保健施設 8 件、グループホームや居宅サービス 6 件、障害者支援施設 6 件、養成施設の母体法人 5 件、有料老人ホーム 4 件、企業系 4 件と続きました。

○実習先・地元(アルバイト先)への就職に関する記載は全体で 51 件あり、実習先 34 件、地元 13 件、アルバイト先 4 件の記載がありました。

○外国人留学生に関する記載は全体で 25 件あり、入学前より就職先から支援を受けている施設へそのまま就職あるいは修学資金貸付制度利用のため県内就職という記載が 17 件ありました。その他に、アルバイト先へ就職 3 件などの記載がありました。

○複数資格取得に関連して、社会福祉士関連 7 件、保育士関連 6 件の記載がありました。

○その他として、就職活動の時期について 10 件、修学資金貸付について 9 件、職業訓練生をはじめとする学生の傾向について 6 件の記載がありました。

－以上－